

教師力アップのための ビジネス理論入門

第4回

日本語教師が最低限知っておいたほうがいいビジネスの用語や概念を、日本語教育場面に当てはめて解説します。ビジネス理論を授業に応用して、教師力を磨きましょう。

文○佐々木瑞枝 イラスト○渡辺剛志

今月のテーマ

EQを日本語教育に応用する

佐々木瑞枝



武蔵野大学文学部・大学院教授、エコールプランタン日本語教師養成講座講師、日本語ジェンダー学会会長。日本語教育の実践派として知られ、「外国語としての日本語」(講談社)、「日本語教育の教室から」(大修館)など著書多数。また文科省検定中学国語教科書にも書き下ろし文が掲載されている。ホームページ <http://www.nihongonosekai.com/>

「コミュニケーション能力は IQよりEQ

日本語学校や大学で新入生を迎えるまでは最初にすることはクラス分けのためのプレースメントテストだと思います。文法、語彙、読解、聴解、インターネットのテストを行って、何とか「留学生の能力に合ったクラス」で学んでほしいと、先生方は願うものです。

しかし、長年教えている経験から「現在のプレースメントテストでは、確かにその時に備えている知識は測れるけれど、本当の意味のコミュニケーション能力は測れない」と思つたことがしばしばあります。そこで、最近、ビジネス研修などで注目されているEQ診断に目を向けてみたいと思います。これは IQ (Intelligence Quotient = 知能指数) に代わって登場したもので、感情指数、心の知能指数 : emotional intelligence (情動の知能) の能力指数を指す言葉なのです。

「人間関係能力」が 日本語力の上達の尺度

来日時には日本語力はそれほどでなくとも、ぐんぐん力を付けていく留学

生がいるかと思えば、来日時のプレースメントテストでは中上級のレベルだったのに、一年滞在しても日本語能力が伸びない留学生もいます。クラスメートとの対人関係や周囲とのコミュニケーションで行き詰まりを感じていることが多いのです。

留学生は、概して日本語力が伸びない日本語力が伸びず、コミュニケーションの苦手な留学生に、EQテストを行つてみると、「感情の識別」から始まる四つのEQサイクルのうち、いずれかの能力、あるいは複数の能力に問題があるケースが多いのです。

では、EQテストとはどんな内容なのでしょうか。

実はこれらの知性は日本語教師にとっても重要なものです。留学生にEQテストを実施する前に自分で自分の知性を測つてみてはどうでしょうか。

心内知性・対人関係知性・ 状況判断知性

EQテストは次の三つの知性を測るもので、EQテストは次の三つの知性を測るものです。

知性1 心内知性 (セルフコンセプト)

自分で自分の心理状態をとらえ、コントロールする知性です。自己認識力、ストレス共生、気力創出力の三つの能力から構成されています。

知性2 対人関係知性(ソーシャルス

キル)

相手に適切で効率的に自分の考えを伝える知性です。対人受容力、共感力の二つの能力から構成されています。

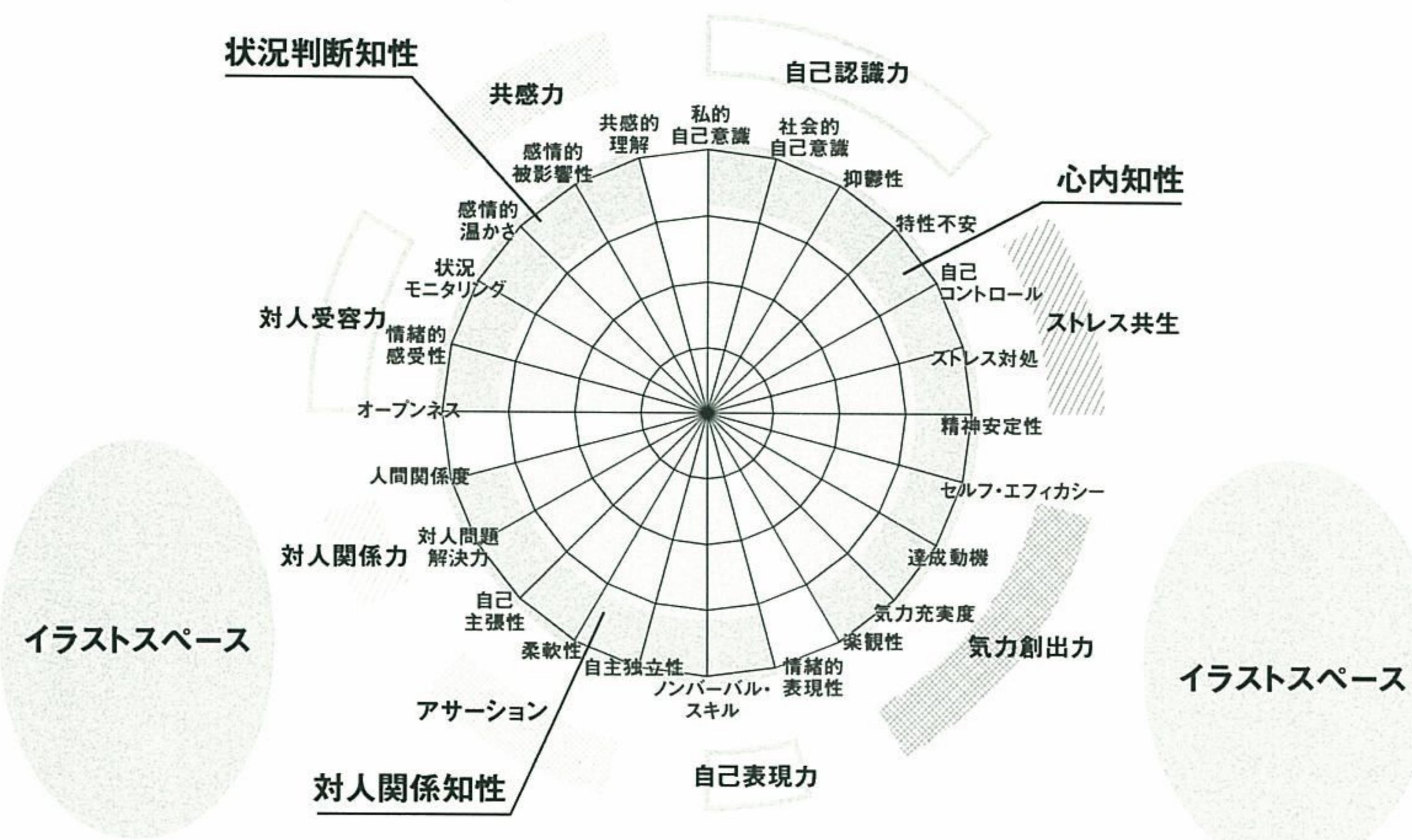
知性3 状況判断知性(モニタリング能力)

相手の心理状態を把握し、自分と相手との間合いを敏感に察知する知性です。自己表現力、アサーション、対人関係力の三つの能力から構成されています。

グループディスカッション

下の図を参考にして、次のような人はどんな特性が高く評価されるか、グループで話し合ってみてください。

1. 彼はポジティブシンキングをする
2. 彼女は人に対する温かい心遣いができる
3. ボイフレンドは、怒りや喜びなど自分の感情を十分に表現し伝えてくれる
4. ガールフレンドは、自分が周囲にどのような人間として映っているのか、いつも知りたがる
5. 先生は周りの人とのコミュニケーションを大事にしている



能力	
心内知性	自己認識力 自分の感情状態を知り、自分がどのような人間か知ろうとすること。精神的な落ち込みや、過去や現在の自分に対する悲観的・否定的な考え方
	ストレス共生 自信のなさ、不安の感じやすさといった否定的な感情を認識し、調整する力
	気力創出力 物事への取り組みの粘り強さとやる気のこと、精神的なエネルギーの強さのこと
対人関係知性	自己表現力 言葉以外のしぐさ・表情・視線などによる、気持ちの表現力のこと
	アサーション 人に頼らず、主体的に物事に取り組もうとすること。考え方の幅広さと感受性のしなやかさ、キャパシティーの広さのこと。自分の意見や判断、権利を相手に率直に伝えること
	対人関係力 人間関係のトラブルを解決していくこうとする積極的な意思のこと
状況判断知性	対人受容力 相手の気持ちを敏感に察知し、理解していくこと。状況を客観的に観察し判断し、自分の行動の手掛かりにすること
	共感力 相手の気持ちに寄り添いながら話を受け取り、自分以外の人の気持ちを理解し、汲み取っていくこと